

(別表1) 平成26年度 会計別予算集計表

(単位：千円)

会計別	平成26年度	平成25年度	対前年度比較		
	予算額	予算額	額	率(%)	
一般会計	5,828,000	5,635,000	193,000	3.4	
特別会計	3,406,700	3,151,100	255,600	8.1	
国民健康保険	1,460,800	1,406,000	54,800	3.9	
後期高齢者医療	156,500	159,200	△2,700	△1.7	
介護保険	1,222,000	1,047,000	175,000	16.7	
簡易水道事業	114,600	95,600	19,000	19.9	
公共下水道事業	372,400	368,800	3,600	1.0	
農業集落排水事業	80,400	74,500	5,900	7.9	
合計	9,234,700	8,786,100	448,600	5.1	
純計	8,568,668	8,196,690	371,978	4.5	
企業会計 (上水道)	収益的支出	272,721	215,366	57,355	26.6
	資本的支出	970,024	896,820	73,204	8.2

(注) 純計：他会計繰入金による会計間の二重計上分を調整した額の計。

一般質問から

主な質問と答弁の要旨

林 俊宏 議員

Q1 総合的な道路計画について

総合的な道路計画を

問 現在、やおつトンネルの掘削作業が進められており、その後、交通網もかなり変わってくるかと想定される。八百津町としても総合的な道路の見直しを進めていくべきだと思う。現在どのように進められておられるのかお尋ねする。

(山田建設課長)

答 12月議会における「やおつトンネル開通に向けた道路整備について」のご質問の答弁と重複するところがありますがご了承ください。

議員ご質問のアクセス道路の総合的な道路計画でございますが、アクセス道路に接続する主要な道路は、主要地方道多治見・白川線と県道多治見・八百津線であり、いずれも幅員5.5mの2車線ですが、今後歩道の設置、局部改良等の計画を、県と協議しながら進めて参りたいと考えております。また、国道418号線に接続する

なお、昨年度に要望のあった伊岐津志塩口交差点の信号機設置については、交差点が変則なため設置はできないとの、加茂警察署からの回答でした。

また、信号機や横断歩道の設置については、県公安委員会が車道の幅員、交通量、横断者数、道路幅員、既存の信号機や横断歩道との間隔、横断者の滞留場などの条件を審査し決定されます。また、町道のカラー舗装につきましても、引き続き来年度も、町の建設課で行って参ります。

今後も、交通安全施設の設置が必要な箇所につきましては、特にアクセス道路が開通しますと交通量も増えますので、交通安全協会と共に加茂警察署へ強く要望していきたいと考えております。

問 県公安委員会に対する審査がないと設置されないとのことだが、今まで公安委員会に要望しても設置できなかった理由をもう少し詳しく説明願いたい。

(渡辺防災安全室長)

答 伊岐津志塩口の交差点については、この付近には八百津高校へ入る道路もあり、交差点が変則であるため、信号機は設置できなかったと聞いています。また、信号機の設置に際しては、1時間当たりの通行車数も加味され決定されております。